



海上安全だより

海難“0”を目指して！！

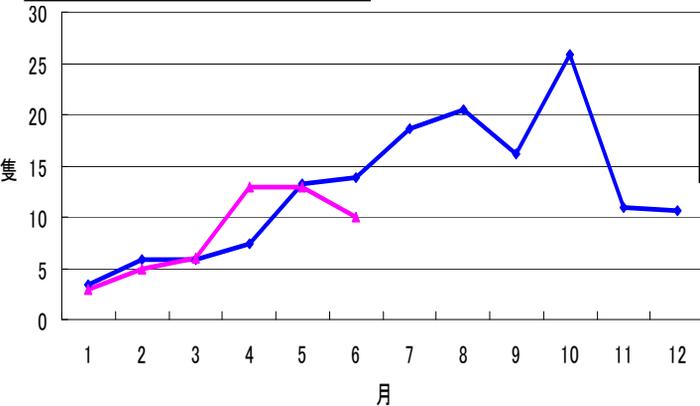
第一管区海上保安本部
交通部

平成21年8月 創刊号

…案外知られていない海難に関する話を「海上安全だより」としてご紹介させていただくことで、1件でも海難が少なくなればと思います。ご愛顧のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

北海道周辺の海難

月別海難発生状況

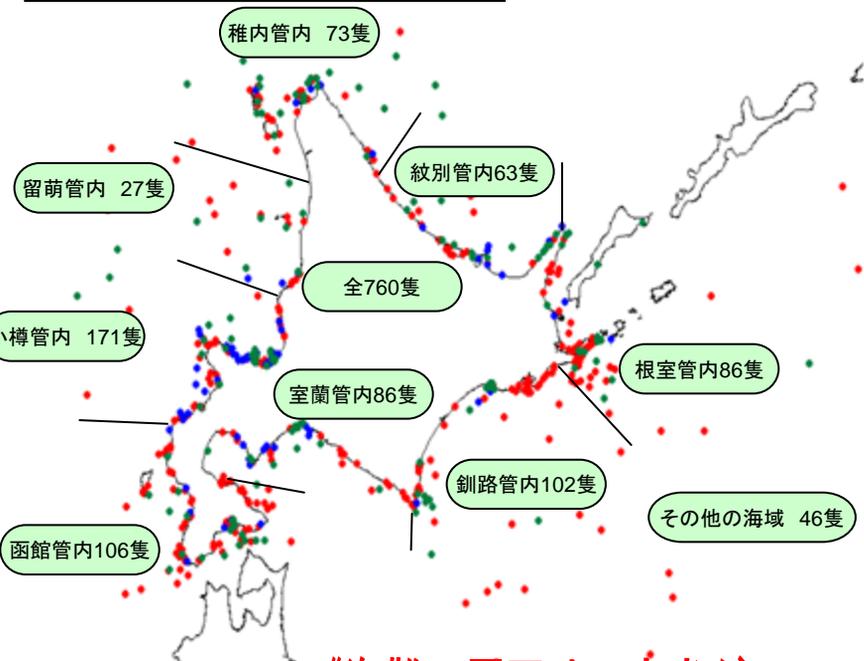


— 過去5年の平均値
— H21速報値

- ・過去5年(H16-H20)の上半期(1月~6月) 累計49隻
- ・今年上半期 累計50隻

- 過去5年の平均でみると夏場にかけて海難が上昇
- 今年は平均を上回るペースで推移。

過去5年の海難発生マップ



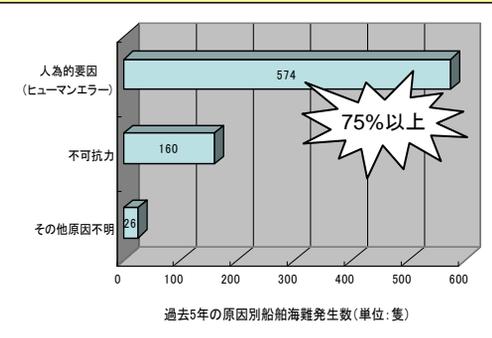
● 漁船 451隻
● PB 116隻
● その他 193隻

- 船舶種類別で見ると、**漁船**が451隻で**全体の6割**を占め、特に函館、小樽、釧路、根室で多く発生。
- **プレジャーボートの海難のうち6割**が**小樽管内**で発生。
- 船舶海難による**死者・行方不明者**は、過去5年間で**75人**。

《海難の原因は、大半がヒューマンエラー》

海難の原因は、**ヒューマンエラー**よるものが大半を占めています。考え事や作業に没頭し周囲の状況確認を怠る**見張不十分**、長時間労働や気の緩みからくる**居眠り**、機関の点検・整備を怠った**整備不良**、気象・海象の情報入手不足や判断ミスなどの**気象海象の不注意**などが挙げられます。

習慣化するエラーの対策として、根室では船団内の航行安全リーダーが付近漁船安全運航への呼び掛け、また、全道的に行われている「寝ちゃダメコール」が効果を上げています。



海難が起きてしまってからでは遅すぎます！
無事な帰りを待つご家族のためにも、まずは身近な対策を取りましょう。

AIS運用に関するお知らせ

第一管区海上保安本部では、

北海道周辺海域を航行するAIS搭載船舶の動静を監視し、船舶航行の安全を確保するため管内に複数のAIS信号を送受信する陸上局を配置し、平成20年7月1日から小樽船舶通航信号所において「AISを活用した航行支援システム」の運用を開始しています。

船舶の安全な航行に必要な気象情報をはじめ乗揚げ、衝突の注意情報をAISメッセージで提供しています！

AIS(船舶自動識別装置: Automatic Identification System)とは、

船舶が自船の情報(船名、位置、針路、速度等)を自動的に発信、受信することにより、船舶交通の安全性と効率性を飛躍的に向上させるシステムです。

AISメッセージの表示例 (AISメッセージはすべて英文で表示されます)

・乗揚げ防止～貴船は、乗揚げます。気をつけてください。

<HOKKAIDO>YOU ARE RUNNING AGROUND WATCH OUT!



昨年7月1日から本年6月末までの一年間にAISの活用で、28隻の乗揚げ、衝突などの船舶海難の未然防止に効果がありました。

AIS搭載船舶へのお願い

電源は常時ON。 情報入力は正確に！
AISメッセージは、すぐに確認。
VHF. CH16の常時聴取。

(事例)室蘭沖のホタテ養殖施設への乗揚げ回避

- ① 平成21年3月2日午前8時33分、室蘭港へ向かう外国貨物船(総トン数:1,554トン)が室蘭港沖に設置されたホタテ養殖施設に向かってのを確認。
- ② AISメッセージを使用して注意喚起。
- ③ 回避動作が認められなかったため国際VHFで該船を呼び出し養殖施設への乗揚げを回避。



ご要望、ご意見は第一管区海上保安本部交通部まで
TEL 0134-27-0118 (内線2615、2623)